

♪デイサービスのい・ち・に・ち♪



毎年恒例となりました「夏祭り」が今年も8月に3日間にわたりとり行われました。準備の段階から利用者さんたちも興味津々の様子！今回のゲームは「輪投げ」「金魚すくい」「千本引きくじ」「缶たおし」です。それぞれの場所に目印ののぼりを立て、縁日の雰囲気盛り上げたところ皆さん童心にかえったように楽しんでくれました。
ゲーム後は特製飴入り氷あずきでクールダウン。最後にコスモス揃いの半てんを着て、手作り！御輿を健康祈願をしながら担ぎ、幕となりました。来年は御輿を改装予定（製作者談）なので完成を楽しみにしつつまた元気に夏祭りを盛り上げていきたいと思えます。【H. Y】

農ジョー通信



今年の夏は、トマト、ピーマン、なすがたくさん収穫でき、入居者の皆さん、スタッフでおいしくいただきました。これからさつま芋、楽しみです。



また、何と植えてもいないのにスイカができ、びっくり！誰かがスイカを食べてその種をペッと飛ばして、それがいつの間にか根付いたのかな…。ちょっと小粒でしたが、意外なプレゼントに感謝しつつ、みんなで少しずついただきました。【T. J】



ようこそ コスモスへ



はじめまして。2016年5月23日よりデイサービスの調理でお世話になっています。月～木迄働かせていただいていることに感謝しております。よろしくお願いします。【I. F】

希望の種

利用者様からの投稿

利用者のT.S様より投稿いただきました俳句をご紹介します。

父の手に とまるほたるの かがやきに

↓T.Sさんの作品



かがやきに

第54号 2016年10月
＜本部事務所＞〒111-0021 東京都台東区日本堤1-12-6
訪問看護ステーションコスモス
TEL：03-3871-7228
FAX：03-3871-7229
URL：http://s-cosmos.org
mail：s.cosmos@cronos.ocn.ne.jp
発行責任者：山○ 眞○子
編集委員：関○、渡○
＜編集後記＞今年台風が幾つもいくつも日本列島を縦断し、各地域が甚大な被害を被りました。「天高く・・・」といわれる秋晴れの空が恋しいです。美しい空は見るだけで癒されます。被害にあわれた方もそうでない方も一緒に空を見上げ、「明日からまた頑張ろう」と思えたらいいなとひとり妄想しています。【セ】

ご寄附を ありがとうございます

- 陳 ○文 様
- 朴 ○美 様
- 茂 ○直 様
- 宮 ○久 様
- 渡 ○よ 子 様
- 山 ○啓 様
- 池 ○よ 子 様
- 原 ○奈 子 様
- 西 ○夫 様



「いいの間・コスモス」「コスモスハウス・おはな」に、多くの方から沢山のご寄附を頂きました。利用されている方々や私達にとって、大変有難く心温まるご支援です。

この場を借りて、深くお礼申し上げます。

《皆様からのご寄附をお待ちしています》

下着・衣類・靴下・タオル（使用済み可）

石けん・スーパージェル等

コスモス新聞

平成28年秋 第54号



そろそろ上がってくるかな～



た～まや～♪



みなさん楽しんでますかー??



夏の夕方の屋上も 気持ちがいいですね!

隅田川花火大会を見る会の裏方たより

恒例の隅田川花火大会を見る会は、一ヶ月前から花火大会担当係りが準備を始めます。お天気を気にしながら何を食べたいかな・・・何を作ろうか・・・焼きそば？枝豆も茹でる？等いろいろと相談し、メニューを考えます。当日スタッフ&ボランティアさんは午後から提灯を出したり屋上を屋台風レイアウトし、準備に頑張ります。お酒もちょっぴり用意します。ご縁がありコスモスの仲間となったいろいろな方と集えた花火、今年も大成功でした。また来年も楽しみにしててくださいね。【U. K】



学生さんに囲まれ満面の笑み!!



農場の一角が素敵なスタンドバーに変身



ごはんも美味しいです!!



明るいうちからビールのも～♪

訪問看護の現場から

コスモスに戻ってもうすぐ一年。この一年の間いろいろな方との出会いがありました。その一方で、時には悲しい別れもありました。少し前に亡くなられたSさんもお一人です。

Sさんは、山谷の有名人でした。でも、飾らない気さくな方でした。体調を崩す少し前、こけていた頬が少しふっくらとし、「もう、引退だよ」と言いつつも、下駄を履いて歩く練習や、セリフを覚えたり・・・と、イベントに出演するのを楽しみにされていました。いつか、Sさんの出演するお芝居などを見に行きたいなあと思っていました。

花見では、三味線の音色に合わせて踊りを披露してくれました。歌を歌うことや踊りなど、周りを楽しませることが好きなのだなあと思いました。

ある時、「手記を出したよ」と、製本されたSさんの手記を手渡してくれました。手記には、今までのSさんの生きざまや思い、感情などが凝縮されているように感じました。いつも多くを語らないSさんでしたが、この手記を読んで、Sさんの思いに少し近づけた気がしました。

Sさんには多くの友達がいて、病床にたくさん訪ねてくれたりしていました。その友達から昔の話を聞き、いろんな才能を持った、みんなから慕われるすごい人だなあと思えてきました。

Sさんと出会って、とてもよかったです。いろいろとありがとうございました。心よりご冥福をお祈りいたします。

【U.K】

山谷夏祭り 2016



今年の「ふるさと夏祭り」は、8月20日、21日に予定されていました。ちょうどブラジル・リオオリンピックのまただ中。20日の午前中、日本男子400mリレーで銀メダルをとり、日本中が歓喜に包まれる中、窓の外は大豪雨でした。20日は中止の知らせが届き、翌日21日に開催となりました。日中から快晴で気温も高く、夕方になっても、蒸し暑い日でしたが、お祭りは大賑わい。舞台の催しも屋台もコスモス散髪も大盛況で、みんな思い思いに楽しんでいました。お祭りの後片付けや人の搬送は、いつも大変なもの…でも、今年も頼もしい助っ人が手伝ってくれました。汗まみれになりながら、大きなテントを畳んだり、荷物を運んだり、利用者さんをトイレに連れて行ったり。お陰でみんな笑顔で、楽しめました。ありがとうございました。

【O.M】

熊本震災支援を終えて

五月三〇日から七月三〇日までの二か月間、熊本の益城町総合体育館にて夜間健康相談を行いました。コスモスからも十五名のスタッフが交代で熊本に行かせていただきました。避難所の状況は、日々、目まぐるしく変化します。看護師一人一人、今自分のできる事は何か・・・そして、それをすべきなのか、しないべきなのか・・・多くの葛藤を抱えながらの活動でした。

そんな中で、避難所で生活されている方々から「遠いところからありがとう」「遅くまで大変だね」など、本当に温かい言葉をかけていただき、何かできる事はないか、と行ったつもりが私達の方が励まされ、力付けられて帰ってきました。また、健康相談業務の間には周辺地域を訪れる機会もあり、熊本の魅力に触れることができました。

またいつ、どこで起こるか分からない災害。今回の活動で得た教訓を胸に焼き付け、学びを深め、コスモスはこれからもニーズがあるところに出向いて行きたいと思っています。

被災した方々は、まだまだ大変な状況です。一日も早い復興を願いつつ、私達ひとりひとりが、それぞれの形で、これからも熊本の皆さんとともに歩んでいきたいと思っています。

【W.R】



コスモスの種を蒔こう



9月23日金曜日、永寿総合病院にて、「看護地域連携の会」が行われました。
一認知機能の低下があり、家族の介護力が不十分と予測される患者への退院調整と在宅支援ということで、永寿病院緩和ケア病棟看護師と共に、コスモスの塚本看護師が発表しました。病棟の緩和ケア認定看護師と在宅の訪問看護認定看護師、そして、フットワーク抜群のケアマネージャー。まさに、プロフェッショナルチームで支えた事例でした。私達も学びにあやかり、日々精進いたします！

【新聞部】



コスモス アパートだより



9月から、コスモスアパート「ゆい」の住人になった飯田一幸さん。川崎生まれですが、上野や赤羽など色々な土地を渡り歩き、隅田川医療相談会、きぼうのいえなど、様々な方達とのご縁に助けられ、コスモスアパートにたどり着きました。今後「ゆい」で、穏やかに過ごして出来るよう、願うばかりです。コスモスデイの前に座り、煙草を吸うのが大好きな飯田さん。皆さん、飯田さんをお見かけしたら、気軽に声をかけて下さい。

【N.T】

ケアマネの現場から



住民票を移さず本来の住所を残したまま台東区に住んでいる人。介護認定が必要となった場合、保険者が遠方の為、調査員が出向くのが困難な背景から最寄りの調査員に認定調査を依頼することがあります。この調査を「区外調査」といいますが、その依頼がコスモスにも時々来ます。今まで住んでいた場所には独りでは暮らせなくなったので、新しい場所（台東区）に住むことになったという人の調査が多くその為、調査先がサービスポイント高齢者住宅や施設、病院であったりします。先日、浅草方面にある高齢者住宅へ調査に行った時、会話の中で以前住んでいた街の様子を懐かしく話す女性がいまして、思い出の場所、楽しかったことを私に教えてくれます。「ここに暮らしていかがですか？」と尋ねると「住むところが変わるのはいいけど、以前会っていた人と会えなくなるのが嫌だね」としみじみ話していました。帰り道、観光客を縫って自転車をこいでいると賑やかな街とは対照的に人の繋がりがりも生活を支える環境のひとつなのかも知れないと感じました。

【O.H】

Yogaを通して 自分と仲良くなろう♪

今回のNPO学習会は、看護師でヨガインストラクターの伊○美○子さんをお迎えして皆でヨガを体験しました。日頃、目の前のことに必死で自分と向き合う時間を取れていないこと、多いのではないのでしょうか？相手を大切に思うのと同じくらい、自分も大切に。逆に言えば、自分を大切にこそ、相手のことも大切にできる。お話を聞いたあとのヨガでは、あちらこちらから「イテテテ・・・」と聞こえてきましたが、翌日は、「昨日はよく眠れました！」という声も。体の動き一つ一つを意識しながら、ゆっくりと自分と向き合う時間でした。

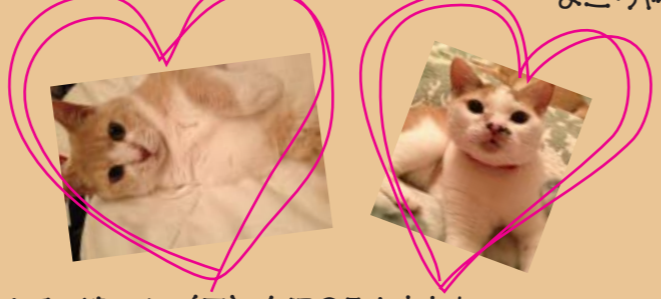
【W】



我が家の★ペット自慢

めぐちゃん

まこちゃん



う千の娘二人（匹）を紹介致します！
三毛の「まこ」と薄い茶トラの「めぐ」で姉妹です。2匹は里親の会から引き取りました。最初は実家で犬2匹と猫5匹と人間で賑やかに暮らしていましたが、引っ越し際に2匹だけ連れてきました！いつも癒してくれる大切な家族です。

【T.I】

花咲かじいさん、天国へ。

ひまわりのような笑顔の佐○さんは、おはなのムードメーカー。少ないお小遣いから季節ごとに植木をプレゼントしてくれ、おはなを彩ってくれました。ついでに名前は花咲かじいさん。



佐○さん ありがとう

今年の夏は朝顔が3階まで伸び、色とりどりの花がみなさんの眼を楽しませてくれました。お別れにはたくさんの方がかけつけて見送って下さいました。いつものシャツにいつものサスペンダーをつけ、帽子をかぶればいつもの佐○さん。最年長者の○川さんが「良いところへ行ってください」と声をかけます。行ってらっしゃい、佐○さん。天国で綺麗な花を咲かせてね。

そして、おはな高齢化にストップをかけてくれた新入居者の岡○さん。一見、強面ですがとても物腰の優しい方です。
簡単な自己紹介
○生まれ：群馬県前橋市 ○趣味：ビデオ鑑賞（ドラマ、映画、アニメ、いろいろ）
○おはなの印象：やすらぐ・ごはんがおいしい ○これからの目標：もっと歩けるようになりたい！
岡○さんらしい暮らしができるように、お手伝いしていきますのでよろしくお願いします。【Y.T】



ようこそ 岡○さん